

Suita campus map



会場はこの生命システム棟
(10階建) の2階
モノレール「阪大病院前駅」
から歩いて数分

ご案内

第43回神経組織培養研究会は新型コロナウイルス感染症の影響により、大阪大学大学院生命機能研究科を本部として現地およびWebのハイブリッド形式で開催いたします。

A. 参加者の方へ

1. 会期【現地およびWEB開催(LIVE)】

会期：2021年11月6日（土）午後1時～11月7日（日）午後1時

2. 参加登録手続き

10月31日（日）までに以下の研究会事務局宛に参加登録希望のメールをお送りいただき、参加費の事前振込をお願いいたします。

【現地参加 WEB参加】のどちらかをお知らせください。折り返し、参加希望者全員にZoomのログインID、パスワードとプログラム・抄録集のPDFファイルをお送りします。
神経組織培養研究会事務局（渡部）watabe@ks.kyorin-u.ac.jp

3. 参加費：3,000円（学生・院生1,000円）

事前振込でお願いします。原則として当日の参加受付は行いません。

振込先（本人確認のため振込人氏名を必ず明記してください）

店名：三菱UFJ銀行 国分寺支店

店番：557

預金種目：普通預金

口座番号：1137635

名義：シンケイソシキバ`イヨウトモノカイ`ワタベ`カス`ヒコ

締切 2021年10月31日（日）

4. 発表データの撮影（スクリーンショットを含む）は固く禁じます。

B. 発表者の方へ

1. 座長・演者は現地会場に設定するZoom上で各自パソコンを用いたLIVE発表討論を行います。発表データはすべてPowerPointファイルでお願いいたします。座長・演者には別途ZoomのログインID、パスワードとデータ共有方法をお知らせします。進行は座長の指示に従ってください。

【現地発表の方へ】現地で発表される方は、パワーポイントでセミナー室のスクリーンに向かって通常通り発表していただき、それを同時にライブ配信いたします。

2. 発表時間および討論時間は以下の通りです。発表者は各セッションが開始される10分前までにZoom会場にログインしてください。

特別講演、イブニングセミナー：発表25分 討論5分

シンポジウム1, 2： 発表25分 討論5分

一般講演（1）,（2）： 発表10分 討論5分

第43回神経組織培養研究会プログラム

会期：2021年11月6日（土）午後1時～11月7日（日）午後1時

会場：大阪大学吹田キャンパス生命システム棟セミナー室を本部としたハイブリッド開催
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-3

11月6日（土）

13:00

開会挨拶 当番世話人：

山本亘彦（大阪大学大学院生命機能研究科）

望月秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）

永井義隆（近畿大学医学部神経内科学）

竹島多賀夫（医療法人寿会・富永病院）

13:10～14:10

一般講演（1）

座長 武内恒成（愛知医科大学医学部細胞生物学）

13:10～13:25

LA1「初代培養神経細胞の全体像を可視化できる蛍光ゴルジ染色法の確立」

小山佳久 ほか（大阪大学大学院医学系研究科神経細胞生物学 ほか）

13:25～13:40

LA2「USP10はドーパミンが誘導する活性酸素依存性の神経細胞死をNrf2の活性化によって抑制する」

山後淳也 ほか（新潟大学大学院医歯学総合研究科）

13:40～13:55

LA3「タウタンパク質をモデルカーゴとした軸索輸送メカニズムの解明」

中田里奈穂 ほか（同志社大学脳科学研究科）

13:55～14:10

LA4「知的障害責任分子RAC3の脳発達における生理機能と分子病態機構の解明」

西川将司 ほか（愛知県医療療育総合センター発達障害研究所）

14:20～16:20

シンポジウム1「ミトコンドリアHot Topics」

座長 望月秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）

竹島多賀夫（医療法人寿会・富永病院）

14:20～14:50

SA1「ミトコンドリアDNAが惹起する神経変性」

松井秀彰（新潟大学脳研究所）

14 : 50~15 : 20

SA2「細胞外放出によるミトコンドリア恒常性維持機構」

池中建介（大阪大学大学院医学研究科神経内科学）

15 : 20~15 : 50

SA3「損傷ミトコンドリア近傍で Parkin が de novo に隔離膜を形成するメカニズム」

松田憲之（東京都医学総合研究所）

15 : 50~16 : 20

SA4「小胞体-ミトコンドリア接触部位におけるオートファゴソーム形成」

濱崎万穂（大阪大学大学院医学研究科）

16 : 20~16 : 50

休憩および 企業セミナー

森泉 俊幸（株式会社ベックス）

遺伝子導入機器の紹介

16 : 50~17 : 30

特別講演(スポンサー共催セミナー)

座長 水澤英洋（国立精神・神経医療研究センター）

「パーキンソン病の発症機序の解明と治療法の開発」

望月秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）

17 : 30~18 : 00

イブニングセミナー

座長 永井義隆（近畿大学医学部神経内科学）

「培養神経変性疾患モデルにおける蛋白質凝集とその抑制」

渡部和彦（杏林大学保健学部臨床検査技術学科）

11月7日（日）

9 : 00~10 : 15

一般講演（2）

座長 渡部和彦（杏林大学保健学部臨床検査技術学科）

9 : 00~9 : 15

LB1「人為的シナプス架橋と神経再生環境整備による失われた脊髄機能の回復」

笹倉寛之 ほか（愛知医科大学医学部）

9 : 15~9 : 30

LB2「ニューロスフェア法を用いた神経幹細胞増殖に影響する機能性脂質の探索」

稲田 仁 ほか（東北大学大学院医工学研究科）

9 : 30~9 : 45

LB3「発生期神経幹細胞の細胞周期及び分化、増殖へのKlf5遺伝子への影響」

黒田杏理 ほか（滋賀医科大学生理学講座統合臓器生理学部門）

9 : 45 ~ 10 : 00

LB4 「オリゴデンドロサイトによる活動電位伝導の制御」

杉尾翔太 ほか (名古屋大学大学院医学系研究科分子細胞学)

10 : 00 ~ 10 : 15

LB5 「神経活動依存的な転写調節因子CREBとその共因子CBPの動態」

渥美友梨 ほか (大阪大学大学院生命機能研究科)

「人為的シナプス架橋と神経再生環境整備による失われた脊髄機能の回復」

10 : 15 ~ 10 : 30

休憩

10 : 30 ~ 12 : 30

シンポジウム2 「脳機能を担うシナプスの発達と可塑性の最先端」

座長 上阪直史 (東京医科歯科大学歯学部認知神経生物学分野)

山本亘彦 (大阪大学大学院生命機能研究科)

10 : 30 ~ 11 : 00

SB1 「強化または除去される視床シナプスにおけるシナプス前機構の成熟過程」

緑川光春 (東京女子医科大学生理学)

11 : 00 ~ 11 : 30

SB2 「グリア細胞のグルタミン酸トランスポーターの傍シナプス局在制御」

有村奈利子 (国立精神・神経医療研究センター病態生化学)

11 : 30 ~ 12 : 00

SB3 「小脳シナプス回路および運動学習を支える新しいグルタミン酸受容体活動」

掛川 渉 (慶應義塾大学医学部)

12 : 00 ~ 12 : 30

SB4 「シナプス可塑性による脳損傷後の機能代償回路の形成機構」

實木 亨 (三重大学医学部)

12 : 40 ~ 12 : 50 事務連絡, 閉会の辞

渡部和彦 (杏林大学保健学部臨床検査技術学科)

13 : 00 終了

第43回神経組織培養研究会

当番世話人 : 山本亘彦 (大阪大学大学院生命機能研究科)

望月秀樹 (大阪大学大学院医学系研究科神経内科学)

永井義隆 (近畿大学医学部神経内科学)

竹島多賀夫 (医療法人寿会・富永病院)

事務局 : 渡部和彦 (杏林大学保健学部臨床検査技術学科)